

製品安全データシート

作成日 2017. 6. 1

改定日 2024. 3. 8

1. 製品及び会社情報

製品名： マイクロガラスビーズ
 製品番号： Micro Glassbeads (White、Red、Blue、Green、Yellow)
 会社名： 合同会社 SanSei
 埼玉県さいたま市岩槻区大口 357-1
 TEL：(048)796-0672 FAX：(048)796-0673
 緊急連絡先電話番号 (048)796-0672
 緊急連絡先FAX番号 (048)796-0673

2. 危険有害性の要約

GHS分類： 可燃性固体：区分外 自然発火性固体：区分外 自己発熱性化学品：区分外
 水反応可燃性化学品：区分外 酸化性固体：区分外 金属腐食性物質：分類できない
 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性：区分2B
 急性毒性（経口）：区分外 急性毒性（吸入：気体）：区分外
 急性毒性：吸入（粉塵、ミスト）：区分外 呼吸器感作性：分類できない
 発がん性：区分外 生殖毒性：分類できない
 特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：分類できない
 特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）：分類できない
 水生毒性（急性、慢性）：分類できない

GHSラベル要素：無し

危険有害性情報： 眼刺激

注意書き： [安全対策]
 環境への放出を避けること。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。
 [応急措置]
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用してい
 て容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 医師の診断/手当てを受けること。
 [保管]
 容器を密閉して換気の良いところで保管すること。
 [廃棄]
 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成、成分情報

酸化金属被覆ガラスビーズ

ガラス	70～%	CAS No65997-17-3
酸化チタン	～30%	CAS No13463-67-7

4. 応急措置

吸入した場合：良くうがいをし、必要に応じ医師の手当を受ける。
 皮膚に付着した場合：多量の水で石鹸を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。
 目に入った場合：直ちにコンタクトレンズをはずし、少なくとも15分以上大量の水で洗眼する。
 きれいな指で瞼の裏をめくって洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。
 飲み込んだ場合：口をすすいだ後、吐かせないこと。直ちに医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項
 保護具及び緊急時措置：全ての着火源を取り除く。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして
 関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着しな
 いようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
 環境に対する注意事項：環境中に放出しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策： 使用後は容器を密封する。
 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
 適切な保管条件：直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
 管理濃度 作業環境評価基準：設定されていない

呼吸器の保護具：マスク
 手の保護具：保護手袋
 目の保護具：保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

形状：粒状
 色：パール光沢
 臭い：なし
 pH：データなし
 融点：データなし
 沸点（初留点）：データなし
 引火点：データなし
 自然発火温度：データなし
 爆発範囲（上限・下限）：データなし
 蒸気圧：データなし
 蒸気密度：データなし
 比重：2.5～3.5
 溶媒に対する溶解性：不溶

10. 安定性及び反応性

安定性：安定。
 危険有害反応可能性：データなし
 避けるべき条件：データなし
 危険有害な分解生成物：データなし

11. 有害性情報

眼刺激性：区分2B（軽度の眼刺激性）

12. 環境影響情報

魚毒性：データなし
 残留性／分解性：データなし
 急性毒性：データなし
 眼に対する重篤な損傷・刺激性：データなし
 生殖細胞変異原性：データなし
 生体蓄積性：データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄においては地方自治体の基準に従うこと。
 汚染容器及び包装：空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

特になし

15. 適用法令

特になし

16. その他の情報

引用文献：
 1. ガラス長繊維の人体に及ぼす影響 ガラス繊維協会
 2. ガラス繊維の労働衛生に関する指針マニュアル ガラス繊維協会

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。また、作成の時点における知見によるものです。注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な条件下で使用する場合は、その環境に応じて安全対策を講じてください。含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証もするものではありません。